

平成16年度  
教師海外研修  
報告書



ガーナ マラウイ

JICA LIBRARY



1195821 [2]

JICA中部 JICA北陸  
(特活)NIED・国際理解教育センター

CBIC

JR

04-02

## 目 次

---

はじめに

写真集

### I 教師海外研修の概要 1~18

1. 教師海外研修の基本的事項----- 1
2. 出発前のプログラム----- 4
3. 現地研修----- 9
4. 帰国後のプログラム----- 14
5. 研修の成果と課題〜あとがきに代えて-- 18

### II 研修報告書 19~138

### III 実践報告書 139~295

資料:募集要項(抜粋) 297~298

## はじめに

JICA中部では、国際理解教育・開発教育を、技術研修員受入、海外ボランティア派遣、草の根技術協力と並ぶ主要な事業の1つと位置づけています。それは、人権、環境など多くの課題を抱える今日の地球が、より持続可能な方向へとシフトするためのカギは「教育」にあると考えるからです。知るだけの教育ではなく、知り、考え、自ら行動する主体性を育むための教育です。

そして、JICA中部は今回初めての試みとして、開発教育指導者研修と教師海外研修という2つの事業を、地域密着型のNPOであるNIED・国際理解教育センターとの協働で企画運営しました。国際協力において多くの現場とノウハウ・経験を持つJICAと、国際理解教育・開発教育の実践者として、学ぶための理念と方法論を持つNPOとが、お互いの持ち味と専門性を活かしあいながら研修のプロセスを組み立てました。

さらに、教師海外研修参加者は、指導者研修への参加を原則必須としました。1泊2日の指導者研修が6月から翌年1月までに4回開催され、その途中に教師海外研修参加者は2週間ほどガーナまたはマラウイへ現地研修に行くというように、2つの研修を1つの流れの中で提供するのが本年度の特徴でした。そのため、現地研修以降は、指導者研修がより多様な体験を持った人々の学びあいの場となり、相乗効果を生みました。

第3回指導者研修で作成したプログラムを基に、各自の現場で実践したことをふりかえる第4回指導者研修は、2日目に一般市民も交えた実践報告を行うという要素も取り入れました。一般市民の方々に国際理解教育・開発教育の意義・重要性を理解していただくとともに、研修参加者全員が、自ら学び、互いに学び合った成果として、今後使える財産が蓄えられたことと信じています。

わたし自身も今回、指導者研修のほぼ全過程に一研修生として参加をいたしました。頭だけではなく、五感を使い、頭と体を動かして学ぶこと、考えて、話して、聞いて、やってみて学ぶということの大切さと意義を実感しました。そして、エネルギッシュな参加意欲と目的意識を持った参加者に大いに勇気付けられました。

何かを「知る」には力が必要です。何かを「知らせる」にも技術が必要です。それらの力と技を身につけるための「学びの方法論」を国際理解教育・開発教育から知ることができたことは大きな収穫です。

今回この研修に参加された方々には、身につけた力と技を学校教育などの現場で存分に発揮していただき、こどもたちの考える力、生きる力の育成に大いに貢献されるよう期待しています。

最後に、NIED・国際理解教育センターの皆様をはじめ、2つの研修の実施・運営にご協力いただいたすべての関係者の皆様に心より感謝致しますとともに、すべての読者がこの2つの報告書をとおして、海外に行ってできること、海外に行かなくてもできること、何のための国際理解・国際協力なのかをさぐり、気づきを行動へとつなぐためのプロセスを共有していただくことができれば幸いです。

平成17年3月

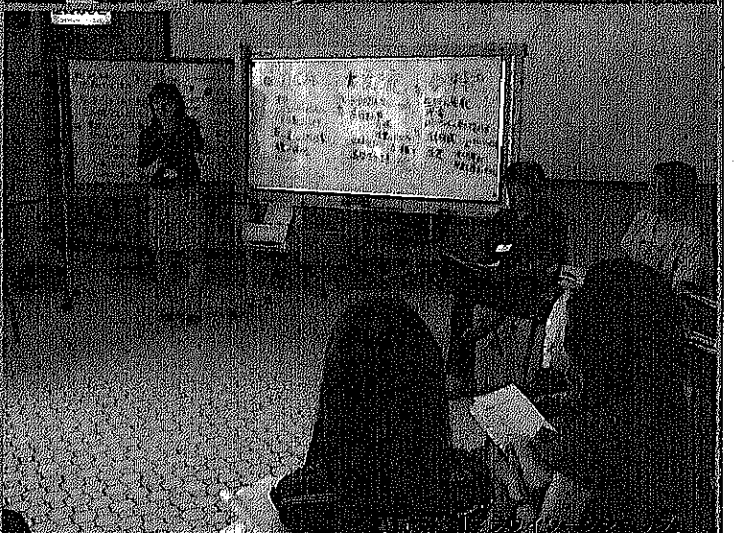
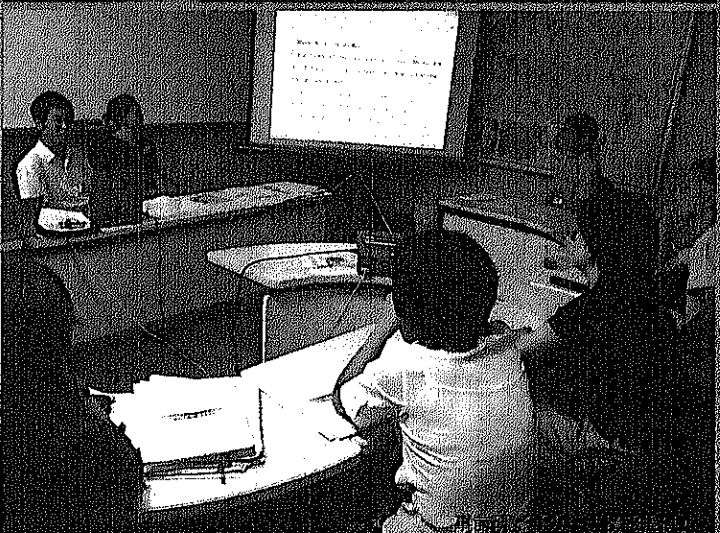
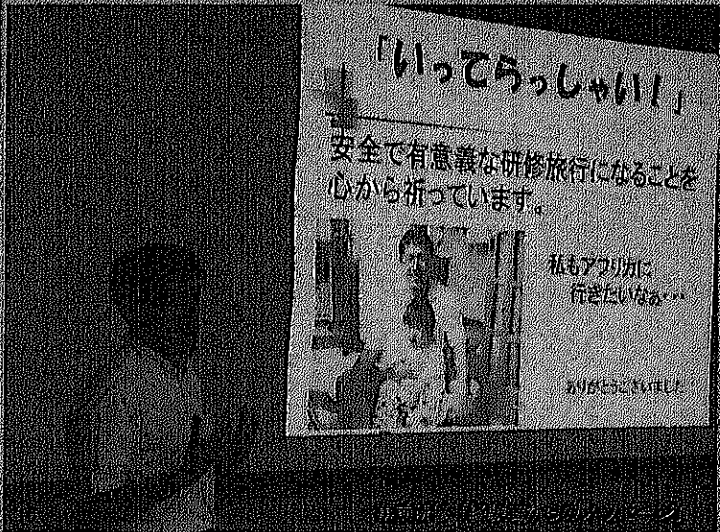
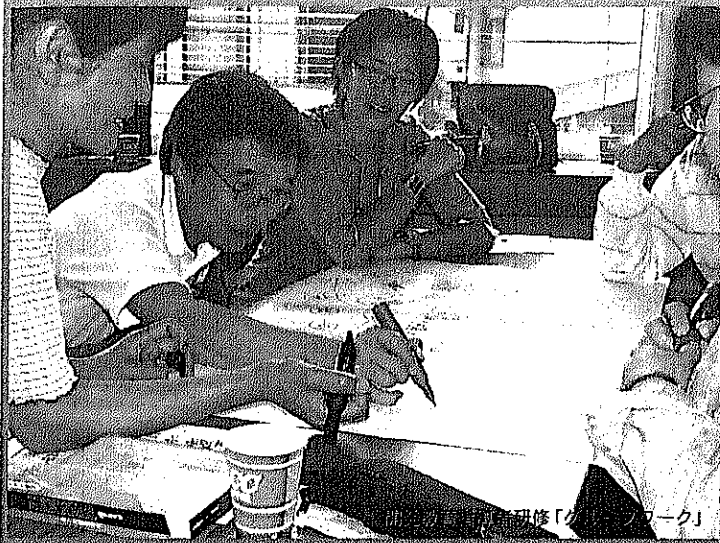
独立行政法人 国際協力機構 中部国際センター

所長 松田 教男

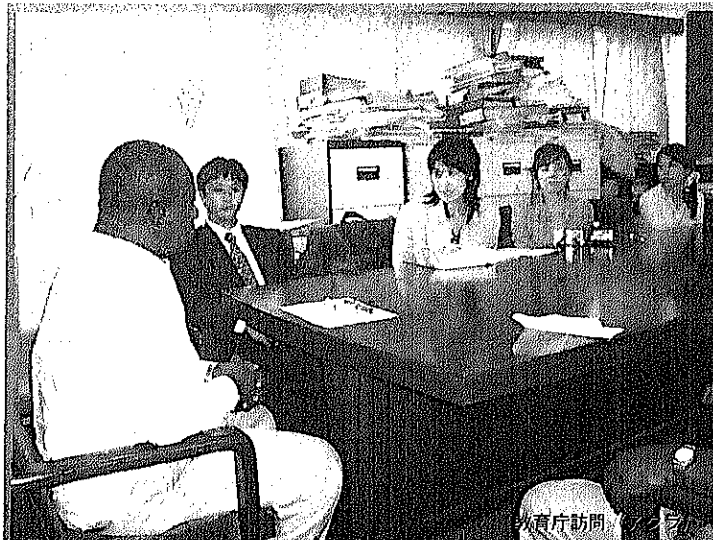


1195821 [2]

---







教育庁訪問



炭が収容されていた洞窟 (クーフーシ)



IMCの事務所を訪れたアフリカ人



アフリカの伝統的な音楽



アフリカの伝統的な音楽



アフリカの伝統的な音楽



アフリカの伝統的な音楽

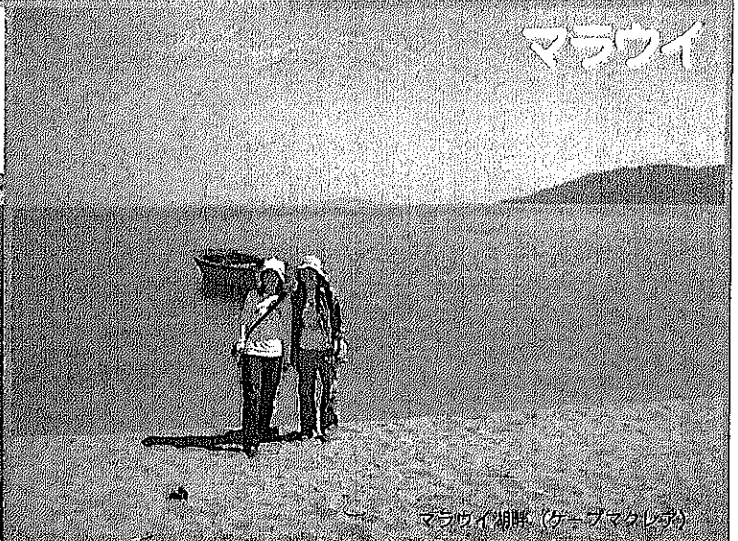


アフリカの伝統的な音楽





マリン・ホーム・ハウス (モザンビーク)



マラウイ

マラウイ湖畔 (ケーブマクレネ)



園芸適正技術普及計画 (モザンビーク)



青年海外協力隊員などとの交流ワークショップ (モザンビーク)



学生参加による模倣授業 (モザンビーク)



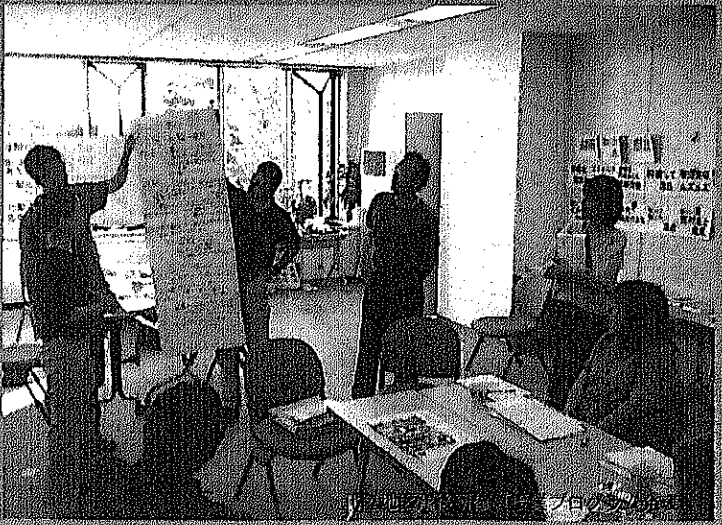
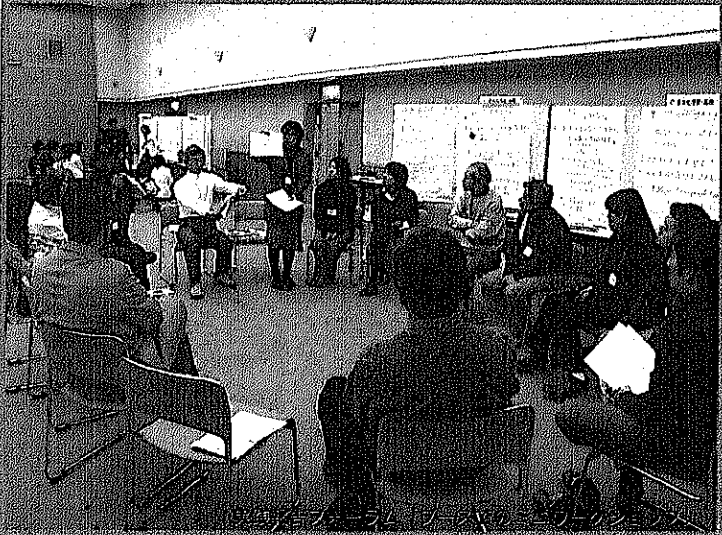
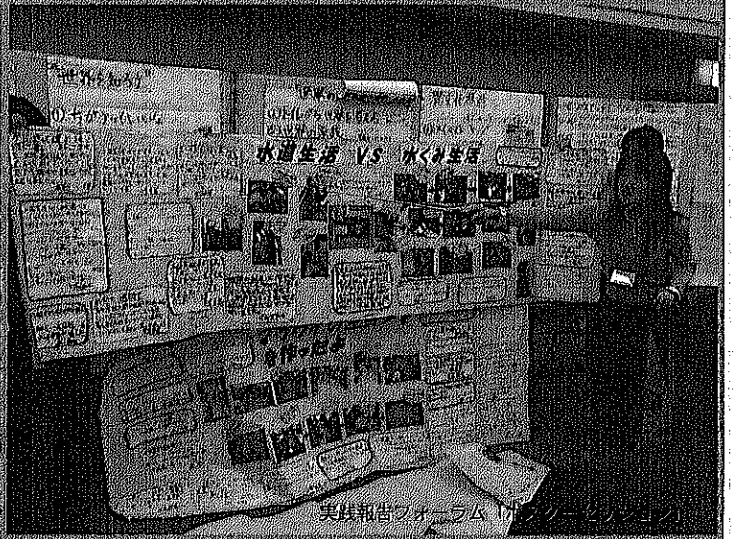
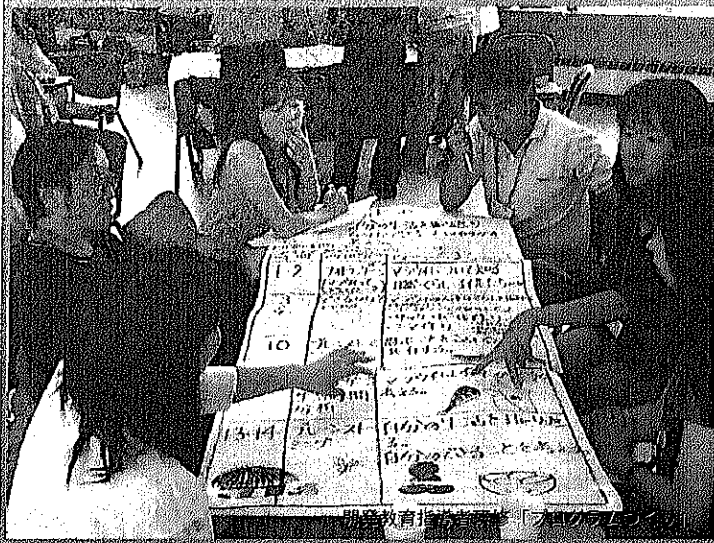
IAI 教育活動



子どもたち

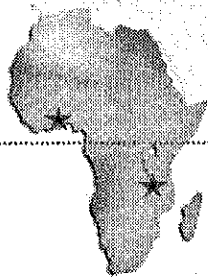








# I 教師海外研修の概要



1. 教師海外研修の基本的事項 1
  - (1) 研修の目的 1
  - (2) 現地研修訪問国 1
  - (3) 研修の運営 1
  - (4) 研修参加者 1
  - (5) 研修の年間スケジュール 3
2. 出発前のプログラム 4
  - (1) 概要 4
  - (2) 開発教育指導者研修(第1回、第2回) 4
  - (3) 教師海外研修 事前研修 6
  - (4) 教師海外研修 出発前説明会 8
3. 現地研修 9
  - (1) 現地研修プログラムの視点 9
  - (2) 学びの視点 9
  - (3) ガーナ共和国の現地研修スケジュール 10
  - (4) マラウイ共和国の現地研修スケジュール 12
4. 帰国後のプログラム 14
  - (1) 概要 14
  - (2) 開発教育指導者研修(第3回、第4回) 14
  - (3) 実践報告フォーラム2004 15
  - (4) 北陸地区事後研修 17
  - (5) 北陸地区帰国報告会 17
5. 研修の成果と課題～あとがきに代えて 18



# 1. 教師海外研修の基本的事項

## (1) 研修の目的

平成 16 年度教師海外研修は、次の目的をもって進めました。

教師の皆さんが、開発途上国の暮らしや社会、JICA の協力活動などの体感を通じて、人類の多様性、心の同一性、問題点、課題を解決するために必要なことなどを考える機会とし、児童・生徒の人類共通の課題解決に向けた参加の意欲や態度を養うための教育\*に活かしてもらうことを目的とする。

[英訳 (参考)] PURPOSE OF THE STUDY

This field trip to your country encourages the teachers to think what to do for the global issues, such as human rights, environmental problems and mutual understanding by encountering your way of life and society, and by learning projects of JICA. Based on this experience, the teachers empower their students to build up eagerness and attitudes toward taking an action for solving various problems of the whole world.

※人類共通の課題解決に向けた参加の意欲や態度を養うための教育

＝開発教育・国際理解教育。具体的には…

- ・地球に生きる私たちは、物も人も互いにまったく無関係には生活できないことを理解する。
- ・現在、地球がどのような状態にあり、世界では何が起こりつつあるのかを把握する。
- ・自分のものの見方は必ずしも普遍的ではなく、他の人の生き方、習慣、信念を、自分の観点のみで理解し評価することは、誤解や争いの要因になるという認識を持つ。
- ・相互理解を進めるための異なる見方、多様なものに対する共感の力を育む。
- ・地球のどこかでなされた選択が、どこかほかの地域に影響を及ぼす、自分も周りの世界に対して影響力を持った存在なのだ、という認識に立った責任ある行動や選択の力を身につける。

## (2) 現地研修訪問国

ガーナ共和国、マラウイ共和国

## (3) 研修の運営

平成 16 年度教師海外研修の企画・運営は、プロポーザル方式で特定された特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センターと協働で行いました。

## (4) 研修参加者

東海・北陸 7 県（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、石川県、福井県、富山県）の小・中・高等・盲・聾・養護学校の教員、教育委員会の職員を対象とし、49 人の応募がありました。選考後、次表の 24 人および同行者が現地研修に参加しました。

なお、教師海外研修参加者は、原則として開発教育指導者研修に参加することとしましたが、指導者研修の参加者選考基準に基づき、全回参加できる人のみ指導者研修に参加するものとなりました。



ガーナ共和国への現地研修参加者

(50音順、敬称略)

| No. | 氏名    | 学校名                  | 県名 | 学校区分 | 指導者<br>研修参加 |
|-----|-------|----------------------|----|------|-------------|
| 1   | 上手留実子 | 羽島市立竹鼻中学校            | 岐阜 | 中    | ○           |
| 2   | 高野純子  | 愛知県立豊田東高等学校          | 愛知 | 高    |             |
| 3   | 坂本久美  | 津幡町立条南小学校            | 石川 | 小    | ○           |
| 4   | 高田正光  | 富山県立氷見高等学校           | 富山 | 高    |             |
| 5   | 谷口徹   | 高岡市立博労小学校            | 富山 | 小    | ○           |
| 6   | 寺田仁   | 静岡市立高等学校定時制          | 静岡 | 高    | ○           |
| 7   | 中谷司   | 金沢市立港中学校             | 石川 | 中    |             |
| 8   | 花房範子  | 三重県立白子高等学校           | 三重 | 高    | ○           |
| 9   | 松川弥生  | 名古屋市立自由ヶ丘小学校         | 愛知 | 小    | ○           |
| 10  | 渡邊三知子 | 島田市立島田第三小学校          | 静岡 | 小    | ○           |
| 同行  | 伴和子   | (特活) NIED・国際理解教育センター | 愛知 | —    | —           |
| 同行  | 稲生俊貴  | JICA北陸職員             | 石川 | —    | —           |

マラウイ共和国への現地研修参加者

(50音順、敬称略)

| No. | 氏名    | 学校名                  | 県名 | 学校区分 | 指導者<br>研修参加 |
|-----|-------|----------------------|----|------|-------------|
| 11  | 今井由美子 | 金沢市立大徳小学校            | 石川 | 小    |             |
| 12  | 岩脇達典  | 八尾町立杉原小学校            | 富山 | 小    | ○           |
| 13  | 賀島美恵子 | 津島市立西小学校             | 愛知 | 小    | ○           |
| 14  | 金森美津子 | 名古屋市立長須賀小学校          | 愛知 | 小    | ○           |
| 15  | 河上康一  | 石川県立金沢中央高等学校         | 石川 | 高    |             |
| 16  | 木村友美  | 岐阜県立恵那農業高等学校         | 岐阜 | 高    | ○           |
| 17  | 榊原喜子  | 武豊町立武豊小学校            | 愛知 | 小    | ○           |
| 18  | 鈴木富雄  | 名古屋市立中央高等学校昼間定時制     | 愛知 | 高    |             |
| 19  | 田中千賀子 | 私立光ヶ丘女子高等学校          | 愛知 | 高    |             |
| 20  | 田邊倫美子 | 静岡県立富士養護学校           | 静岡 | 養護   | ○           |
| 21  | 中津俊彦  | 伊勢市立宮川中学校            | 三重 | 中    | ○           |
| 22  | 福島直美  | 金沢市立兼六中学校            | 石川 | 中    |             |
| 23  | 松山純子  | 鯖江市立吉川小学校            | 福井 | 小    | ○           |
| 24  | 水野悟   | 三重県立桑名高等学校定時制        | 三重 | 高    | ○           |
| 同行  | 三島知斗世 | (特活) NIED・国際理解教育センター | 愛知 | —    | —           |
| 同行  | 甲斐尚子  | JICA中部調整員            | 愛知 | —    | —           |

## (5) 研修の年間スケジュール

6月上旬の選考後、翌年3月までの研修の年間スケジュールは、次のとおり実施しました。

| 月日                                       | 研修内容など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 参加者         |
|------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 6/12(土)～13(日)                            | 第1回 開発教育指導者研修                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 指導者研修参加者    |
| 7/17(土)～18(日)                            | 第2回 開発教育指導者研修                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 指導者研修参加者    |
| 7/18(日)～19(月)                            | 事前研修                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 全員参加        |
| 7/27(火)                                  | 出発前説明会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 全員参加        |
| 7/28(水)<br>～<br>8/9(月)<br>または<br>8/10(火) | <div> <b>現地研修（ガーナ共和国）</b><br/> ◇ 7/28 06:30 JICA 中部出発<br/> ◇ " 09:00 名古屋空港発<br/> ◇ 7/29 20:00 ガーナ着<br/> &lt;現地滞在9泊10日&gt;<br/> ◇ 8/7 22:25 ガーナ発<br/> ◇ 8/9 09:10 成田空港着 解散<br/> (時間は現地時間、往路フライトの都合によりロンドンで1泊) </div> <div> <b>現地研修（マラウイ共和国）</b><br/> ◇ 7/28 14:50 JICA 中部出発<br/> ◇ " 17:20 名古屋空港発<br/> ◇ 7/29 12:45 マラウイ着<br/> &lt;現地滞在10泊11日&gt;<br/> ◇ 8/8 13:35 マラウイ発<br/> ◇ 8/10 15:40 名古屋空港着 解散<br/> (時間は現地時間、帰路フライトの都合によりヨハネスブルクで1泊) </div> |             |
| 8/24(火)ㄥ切                                | NIED                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 研修報告書の作成・送付 |
| 9/4(土)～5(日)                              | 第3回 開発教育指導者研修                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 指導者研修参加者    |
| 9/11(土)                                  | 北陸地区 事後研修                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 北陸地区参加者     |
|                                          | 研修を活かした教育現場での実践                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |             |
| 1/15(土)                                  | 北陸地区帰国報告会(実践報告)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 北陸地区参加者     |
| 1/22(土)                                  | 第4回 開発教育指導者研修                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 指導者研修参加者    |
| 1/23(日)                                  | 実践報告フォーラム2004(実践報告)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 指導者研修参加者    |
| 2/18(金)ㄥ切                                | NIED                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 実践報告書の作成・送付 |
| 3月下旬                                     | 教師海外研修報告書のまとめ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 受取・活用       |

## 2. 出発前のプログラム

### (1) 概要

現地研修へ出発前には、個人およびチームとしての目的、目標を明確にするとともに、現地研修の経験を教育現場で活かすうえで役立つ、開発教育・国際理解教育の概念理解と流れのあるプログラムの体験をすることを目的に、次の各種研修・説明会を行いました。

◆ 開発教育指導者研修 第1回（6月）、第2回（7月）

◆ 教師海外研修事前研修（7月）

◆ 教師海外研修出発前説明会（7月）

また、参加者、関係スタッフ、訪問国に詳しい協力隊OB間で、訪問国別のメーリングリストを立ち上げ、情報交換と交流を図りました。そのほか、参加者に対して、選考通知後から出発前までに、研修に関する連絡を3回にわたって行いました。

| 第1信（6月）                                                                                                                                                                                                     | 第2信（7月）                                                                                                                                                                              | 第3信（7月）                                                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 出発までのスケジュール<br>2 旅行手配及び国内移動について<br>3 保険加入について<br>4 予防接種について＜ご参考＞<br>5 海外渡航者向け電話相談及び<br>検疫所の予防接種窓口について<br>6 旅券（パスポート）の申請案内<br>7 教師海外研修参加者名簿<br>8 参加者データ調査票<br>9 参加同意書<br>10 ガーナコース参加者のビザ申請<br>と黄熱病予防接種について | 1 事前研修・開発教育指導者研修<br>の案内（研修プログラム、会場・<br>宿泊所の案内）<br>2 海外研修現地研修関係の案内<br>（研修の目的、参加者名簿・プロ<br>フィール、研修行程案、地図）<br>3 渡航準備に係るお願い<br>4 国内交通費JICA負担額について<br>5 協力隊OB・OG等の訪問国紹介<br>6 訪問国に関するホームページ | 1 研修参加者に対するお願い・<br>周知事項について＜重要＞<br>2 JICA国際協力共済会（海外旅<br>行傷害保険）の免責事項について<br>3 国際協力共済会のしおり<br>4 ご家族の方へのご案内 |

### (2) 開発教育指導者研修（第1回、第2回）

開発教育指導者研修全4回のねらいを次のとおり設定し、その一環として、現地研修出発前に第1回、第2回の研修を行いました（詳しくは「平成16年度開発教育指導者研修・実践講座報告書」を参照）。

#### 開発教育指導者研修全4回のねらい

- ◇開発教育・国際理解教育とは、人権・環境・開発・共生・平和などの人類共通の課題を理解し、参加と対話を通して課題を解決し、多様な人々と共に持続可能な未来を築く主体を育む教育であることを理解する。
- ◇わたしたちの望む社会の未来像を共有し、その実現に向け、開発教育・国際理解教育を通してできることを具体的に考える（教育の共通基盤づくり）。
- ◇自らをふりかえり、他者から学び、気づきを行動へつなぐ「参加型」の方法論やプログラムの作り方を理解し、自らも開発教育・国際理解教育プログラムを実際に作る。
- ◇参加者それぞれが、次へとつながる具体的なプログラムや目標、効力感を持ち帰る。
- ◇第4回では、第3回以降に各自が実際に実践したことをふりかえり、課題と今後の展望を共有する。

● 第1回開発教育指導者研修（とき：6/12（土）～6/13（日）、ところ：JICA中部講堂）

◆ ねらい

- ・ 開発教育・国際理解教育の教育者が個々の教育観「国際理解教育とは何か？」に自覚的になる。
- ・ 開発教育・国際理解教育の使命について、共に考え確認する。
- ・ 「参加型」で学ぶことの意義を確認する。
- ・ 開発教育・国際理解教育を通して何を実現することができるか、「未来を創る開発教育・国際理解教育」について考え共有する。

◆ プログラム「開発教育・国際理解教育概論」

| 1日目 [12:30-17:30]                     | 2日目 [9:30-12:38]            |
|---------------------------------------|-----------------------------|
| 1 主催者あいさつと研修のねらいの確認 [25]              | 7 JICAタイム～名古屋市推進員から [20]    |
| 2 アイスブレイキング～参加者リサーチ、自己紹介、以心伝心ゲーム [62] | 8 昨日のふりかえりと本日の到達点確認 [40]    |
| 3 わたしの期待あなたの期待みんなの期待 [26]             | 9 絵を描きましょう！「参加」の絵 [47]      |
| 4 学び合うためのルールづくり [22]                  | 10 私の二つの未来 みんなの望む未来 [57]    |
| 5 開発教育・国際理解教育の目標は何か？ [65]             | 11 未来を拓く開発教育・国際理解教育の役割 [24] |
| 6 地域と地球をとりまく今日的な課題 [40]               | 12 全体ふりかえりと次回の案内 [14]       |

◆ ファシリテーター：（特活）NIED・国際理解教育センター山中令子さん

● 第2回開発教育指導者研修（とき：7/17（土）～7/18（日）、ところ：JICA中部講堂）

◆ ねらい

- ・ 「人権」と「環境」の視点から「開発」を考えるためのプログラムを体験する。
- ・ 開発教育・国際理解教育の参加型プログラムを自ら作成し、実践する上で重要な「経験学習の4段階」について、体験を通して理解する。
- ・ プログラム作成のための「材料」と「手法」について知る。

◆ プログラム「プログラムの作り方～体験を通して理解するプロセスデザインとプログラムデザイン」

| 1日目 [12:30-17:40]                           | 2日目 [9:30-12:38]                            |
|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 1 研修ねらいの確認と前回のふりかえり [15]                    | 8 JICAタイム～三重県推進員から [15]                     |
| 2 アイスブレイキング～あなたはどっち？ [34]                   | 9 昨日のふりかえりと本日のねらい確認 [28]                    |
| 3 うれしさや充実感を感じる時 対<br>辛さや生きにくさを感じる時 [33]     | 10 貧困の悪循環を断ち切るには？<br>～貧困の輪ゲーム（小学生以上向け） [12] |
| 4 わたしを豊かにしてくれるもの<br>わたしたちを豊かに生かしてくれるもの [91] | 11 東北タイを救う10のプロジェクト<br>（小・中学生以上向け） [6]      |
| 5 世界人権宣言を読んでみよう！<br>あなたと私の人権は守られている！？ [70]  | 12 よりよい援助を考える（中・高校生向け） [69]                 |
| 6 あなたにとってよい環境って？ [30]                       | 13 開発援助を考える時に大切なことは？ [10]                   |
| 7 環境問題どこで循環が途切れているか？ [23]                   | 14 プログラム作りはストーリー作り<br>～経験学習の4段階～ [8]        |
|                                             | 15 体験または知っているアクティビティ [23]                   |
|                                             | 16 全体ふりかえりと事務連絡 [10]                        |

◆ ファシリテーター：（特活）NIED・国際理解教育センター山中令子さん



## (3) 教師海外研修 事前研修

教師海外研修について、重要事項を説明し、訪問国や海外渡航に関する情報の提供を行うとともに、参加者同士が知り合う機会を提供し、一人ひとりとチームの研修の目的・目標を確認しあうことで、現地研修の効果を高めることを目的に、下表のとおり事前研修を、2日間にわたり実施しました。

## ◆ 1日目プログラム [とき：7/18 (日) 13:30～18:30、ところ：JICA中部講堂]

| 時刻    | 内 容                                                                                                              | 講師等                                                                       |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 13:30 | 1 開会<br>・ 2日間のプログラム紹介<br>・ スタッフ紹介 (委託先、旅行代理店、同行者)                                                                | JICA中部 甲斐尚子調整員                                                            |
| 13:35 | 2 主催者あいさつ                                                                                                        | JICA中部 松田教男所長                                                             |
| 13:40 | 3 教師海外研修 全体説明<br>・ 研修の趣旨、今後のスケジュール、報告書提出                                                                         | (特活) NIED・国際理解教育センター<br>事務局長 川合眞二さん                                       |
| 14:20 | 4 ガーナ・マラウイ別情報提供<br>・ どんな所か、知ってほしいこと、注意すること<br>・ 研修行程案のポイント<br>・ 質疑応答                                             | ガーナ青年海外協力隊OB<br>13年度・理数科教師 吉田貴康さん<br>マラウイ青年海外協力隊OB<br>12年度・バスケットボール 佐藤真さん |
| 16:00 | 5 開発教育・国際理解教育ワークショップ<br>・ 参加者はどんな人？ (アイスブレイキング)<br>・ 桃太郎伝説と自立して生きるために必要なもの<br>・ なりきり自己紹介 うれしい 対 悲しい<br>・ 全体ふりかえり | (特活) NIED・国際理解教育センター<br>代表 山中令子さん                                         |
| 18:00 | 6 海外渡航上の注意事項<br>・ 健康管理、トラブル対処法など                                                                                 | 郵船トラベル株式会社中部支社 伴音和さん                                                      |
| 18:25 | 7 事務連絡、閉会                                                                                                        | JICA中部 甲斐尚子調整員                                                            |

## ◆ 2日目プログラム [日時：7/19 (祝) 9:30～12:30、場所：JICA中部講堂]

| 時刻    | 内 容                                                                                                         | 講師等                                               |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 9:30  | 1 開会                                                                                                        | JICA中部 甲斐尚子調整員                                    |
| 9:35  | 2 教師海外研修経験者からのメッセージ<br>・ 何が何につながるか／つなげたか／つながったか                                                             | 名古屋市立若葉中学校教諭<br>14年度ドミニカ共和国 濱田泰輔さん                |
| 10:20 | 3 ガーナ・マラウイ別ワークショップ<br>・ 研修で大切にしたいことの共有<br>・ わたしたちのミッションの確認<br>・ 各自のねらいの設定 (帰国後、開発教育・国際理解教育に活かすために何を学んでくるか?) | (特活) NIED・国際理解教育センター<br>ガーナ：伴和子さん<br>マラウイ：三島知斗世さん |
| 11:50 | 4 研修中の役割分担決め<br>・ 代表挨拶係、会計係、記録係、お土産係など                                                                      |                                                   |
| 12:25 | 5 事務連絡、閉会                                                                                                   | JICA中部 甲斐尚子調整員                                    |

事前研修の成果の一つとして、各チームでまとめた研修のミッションや視点を示します。

### ガーナチーム

- ◆ 私たちのチームのミッション（数値は投票結果）
  - ・人とのつながり、参加者同士のネットワーク 9
  - ・物の見方が変わる、自分が変わる、生徒が変わる 6
  - ・自分さがし 6 ・見方、考え方を広げる 5
  - ・幸福のあり方について考える 5
  - ・みんなの交流が深まりお互い学び合う 4
  - ・途上国、国際理解教育を多くの人に知ってもらう 3
  - ・自己開放 3 ・世界平和について考える 2
  - ・教育委員会に響く成果を 2
  - ・研修したことを実践に活かす 2
- ◆ こんな視点でレッツ現地研修！＜JICA事業編＞
  - ・事業の必要性と効果、ガーナに必要なもの、隊員の技術
  - ・事業前後の変化、現地で自立していけるシステムか
  - ・日本とのつながり
  - ・職員のやりがい、楽しみ、苦勞、私たちに希望すること
  - ・隊員から見た学校の様子…よいところ、困っているところ、日本との違い
  - ・学校の設備 ・スポーツ普及率 ・教育の普及の問題点
  - ・地域にとっての学校 ・理数科教育実態・プログラム
  - ・生徒が技術習得した後、それが何に活かされているか
  - ・子どもの健康と安全・衛生普及率
- ◆ こんな視点でレッツ現地研修！＜多様な交流編＞
  - ・現地高校生…生活、将来の夢、進学率、大切なもの、一番の喜び、女子の現状、ガーナのよいところ、ガーナ未来、学校が好きか、その理由、好きな教科
  - ・青年海外協力隊員…ガーナの現状（衣食住）、苦勞、一番必要だと考える援助、ガーナ料理を作りたい
  - ・学校教員…待遇
  - ・住民…喜び、ガーナのよいところ、課題＝どう変わるといいか、村の問題と解決方法、現状の満足
  - ・大使館…教育の現状、進学率、ジェンダー、役割
- ◆ こんな視点でレッツ現地研修！＜訪問国の特色編＞
  - ・カカオ園労働者の実情（賃金、生活、労働者数）
  - ・なぜチョコがさかんか ・チョコレートの輸出額
  - ・カカオに変わるガーナの新しい産業は？ 政府の努力
  - ・奴隷貿易、植民地支配の歴史、歴史の中での変化
  - ・一般の人々の生活、自慢できるところ、まちの課題
  - ・日本を知っているか？
  - ・一般市民の生活の中のおもしろグッズ → 持ち帰る
  - ・体験できるようなもの、現地がわかる写真、実物（まち、ひと、文化）
  - ・アフリカの自然（都市と村） ・病院の設備
  - ・アフリカ、ガーナについて日本人の持つイメージとの比較

### マラウイチーム

- ◆ 教師海外研修への期待
  - ・授業の中での実践（英語・社会・音楽）
  - ・身近なところで世界を感じる
  - ・異文化理解→問題を掘り下げる
  - ・生活を見つめる
  - ・子どもたちがどんな風にな変わっていくのか
  - ・力のある若い人から学びあう
  - ・人とふれあいたい、コミュニケーション
  - ・多様なアフリカを多様に学ぶ
- ◆ 研修のキーワード
  - ・アフリカの人と生活
  - ・好奇心 ・楽しむ！ ・喜び ・意欲・向上
  - ・受容と理解 ・相互理解 ・協力 ・違いを認める
  - ・写真 ・情報収集
  - ・素直な目 ・思い込みを排す
  - ・コミュニケーション ・ふれあい
  - ・考えること ・考えさせること
  - ・平和共存 ・人類平等
  - ・理解のためのアクティビティ
  - ・健康 ・笑顔
  - ・無知の知 ・自己研鑽 ・体験を応用
- ◆ こんな視点でレッツマラウイ！＜JICA事業編＞
  - ・苦勞
  - ・人として大切にしていること
  - ・HIVのこと
  - ・人を派遣している意義
  - ・農業、漁業、どんな仕事？
  - ・事業の詳細
- ◆ こんな視点でレッツマラウイ！＜多様な交流編＞
  - ・小学校の様子
  - ・高校生の夢、日課、授業への意気込み
  - ・日本文化の紹介（笛、柔道）
  - ・高校生が語る文化
- ◆ こんな視点でレッツマラウイ！＜訪問国の特色編＞
  - ・生態の変化
  - ・環境の変化
  - ・現地の人の動物の扱い
  - ・森林保護
  - ・歴史
  - ・現地の人自身が語る歴史

## (4) 教師海外研修 出発前説明会

現地研修の最終的な確認と団結式の開催を目的に、出発前日に、出発前説明会を開催しました。

◆ 出発前説明会プログラム [とき：7/23 (火) 15:00～18:00、ところ：JICA中部講堂]

| 時刻    | 内 容                                                                                   | 進 行                                                       |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 15:00 | 1 最新情報・注意事項・お願い<br>・国際協力共済会の申請について<br>・「マナビノオト」について<br>・写真データの共有について<br>・現地での注意事項について | (特活) NIED・国際理解教育センター<br>事務局長 川合 眞二さん<br><br>JICA北陸 稲生俊貴職員 |
| 16:00 | 2 ガーナ・マラウイ別ミーティング<br>・役割分担などの調整                                                       | 研修参加者                                                     |
| 17:00 | 3 団結式 (立食会)<br>・JICA中部所長あいさつ<br>・参加者の出発にあたっての抱負                                       | JICA中部 甲斐尚子調整員                                            |

出発前説明会の際に、現地研修の学びに活かしてもらうため、次のような内容の「マナビノオト」(A5サイズバインダーにとじた資料・ノート集)を、一人一冊ずつ渡しました。

◆ 「マナビノオト」内容

つながりに気づき つながりを築く

# マナビノオト

● 教師海外研修のねらいと流れ

- 1 全体目的
- 2 全体スケジュール
- 3 現地研修の分類と各ねらい
- 4 現地研修の学びの視点
- 5 研修報告書の主な項目
- 6 実践報告書の主な項目

● 現地研修のマナビにむけて

- 1 訪問国現地研修行程案
- 2 訪問国地図
- 3 現地研修中の注意事項
- 4 参加者による研修の視点
- 5 協力隊OB等提供の学びの視点
- 6 現地研修におけるわたしの目標

<各日スケジュールとマナビシート>

- ・各日スケジュール
- ・約束時間・場所・部屋メモ
- ・訪問先別マナビシート

}

日数分

● 巻末ツール等

- ◇方眼ノート20枚
- ◇ジッパー付きポケット
- ◇クリアファイル2枚
- ◇ポストイット  
(2色各10枚)
- ◇参加者名簿
- ◇重要メモ